



2016年12月期 第3四半期業績 説明会資料

2016年10月31日

AGC旭硝子

■2016年12月期 第3四半期業績	P.3
1. 業績のポイントと主要項目	P.4
2. セグメント別・地域別の状況	P.20
■2016年 通期業績の見通し	P.32
付属資料	P.38

2016年12月期 第3四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

連結累計期間

売上高 **9,399億円**（前年同期比 497億円の減収）

営業利益 **622億円**（同 111億円の増益）

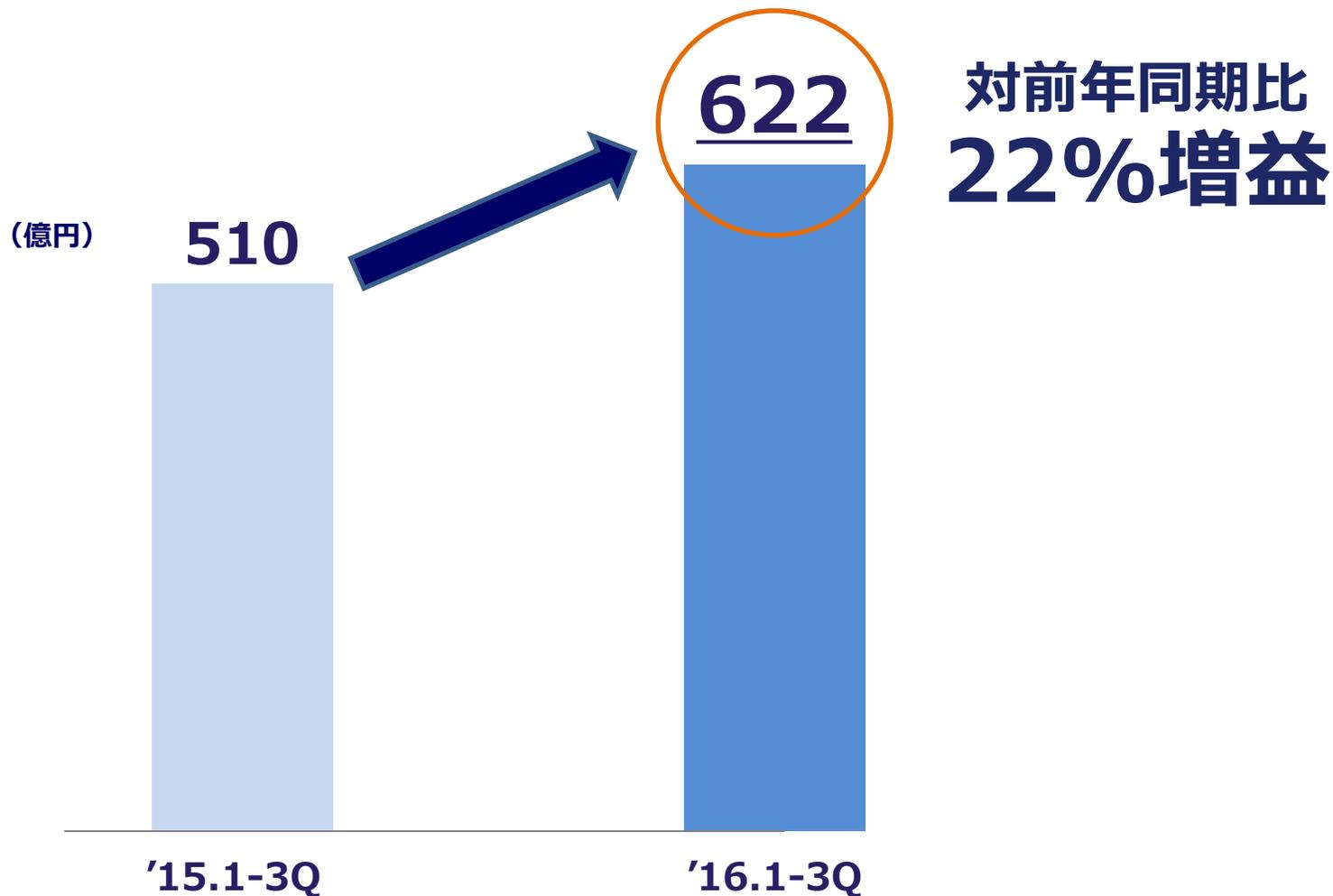
親会社の所有者に帰属する

四半期純利益 **329億円**（同 98億円の減益）

- ✓ 円高及び一部製品の価格下落等の影響を受け減収
- ✓ ①原燃材料価格下落等のコストダウン、
②建築用ガラスの価格上昇、③自動車用ガラスの数量増
等により営業利益は増益
- ✓ 前期に計上した退職後給付制度改定益が今期は発生しなかったことから、四半期純利益は減益

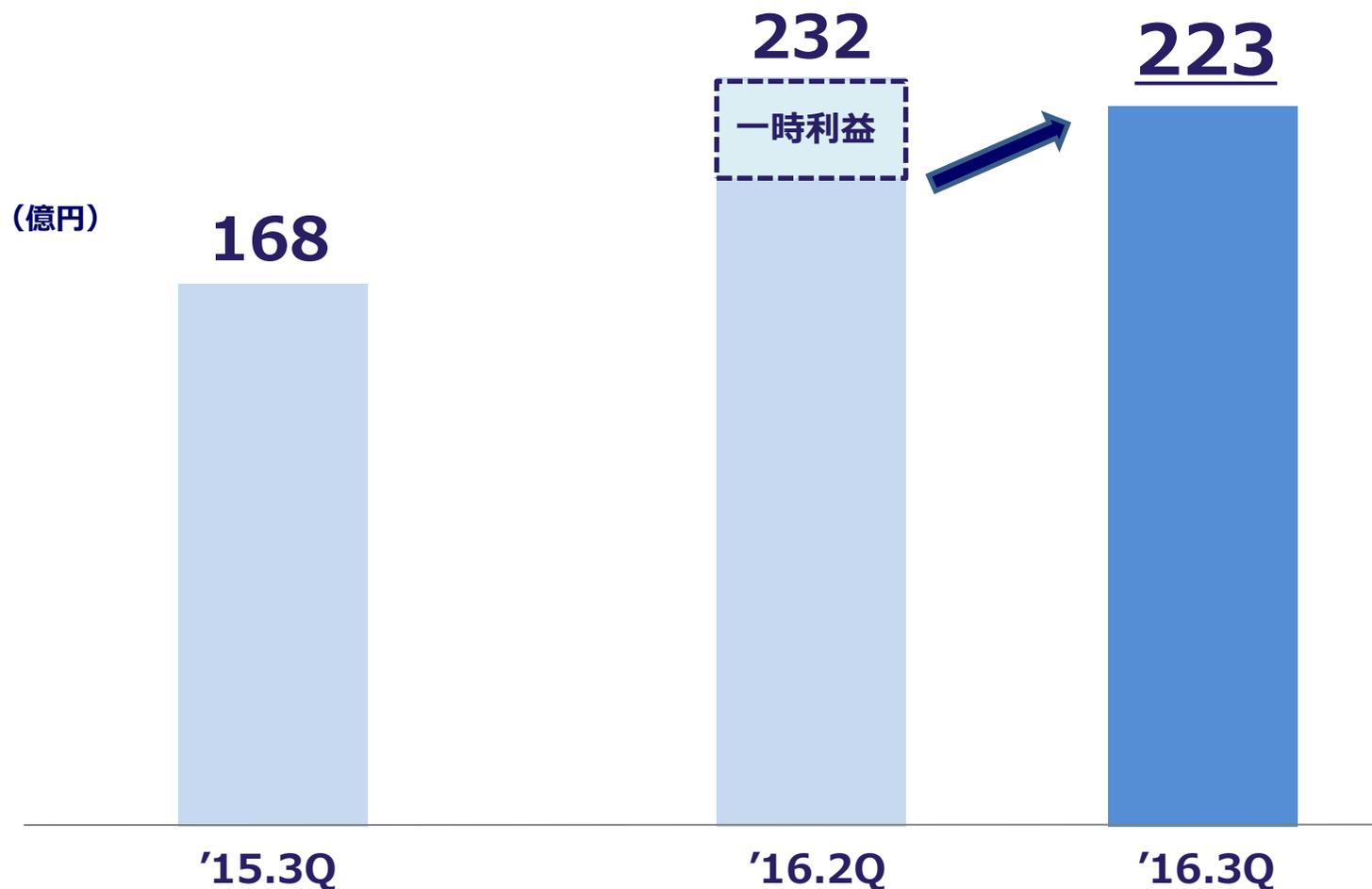
【第3四半期累計営業利益】

◆電子の減益をガラス・化学の増益でカバーし増益達成



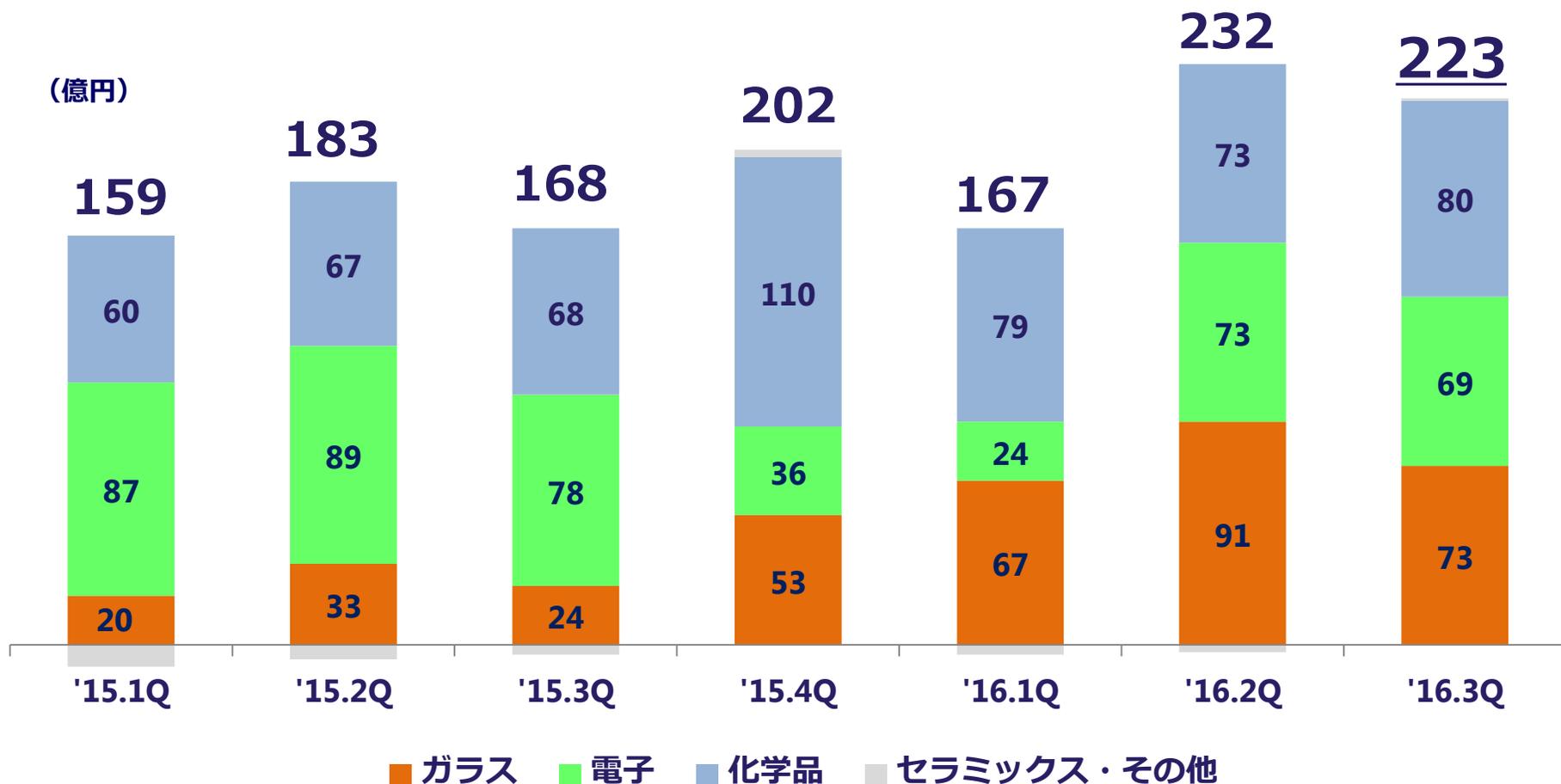
【四半期営業利益推移】

- ◆一時利益の剥落により前四半期比減益も、実力ベースでは増益
- ◆前年同期比で大幅増益を達成



【セグメント別営業利益推移】

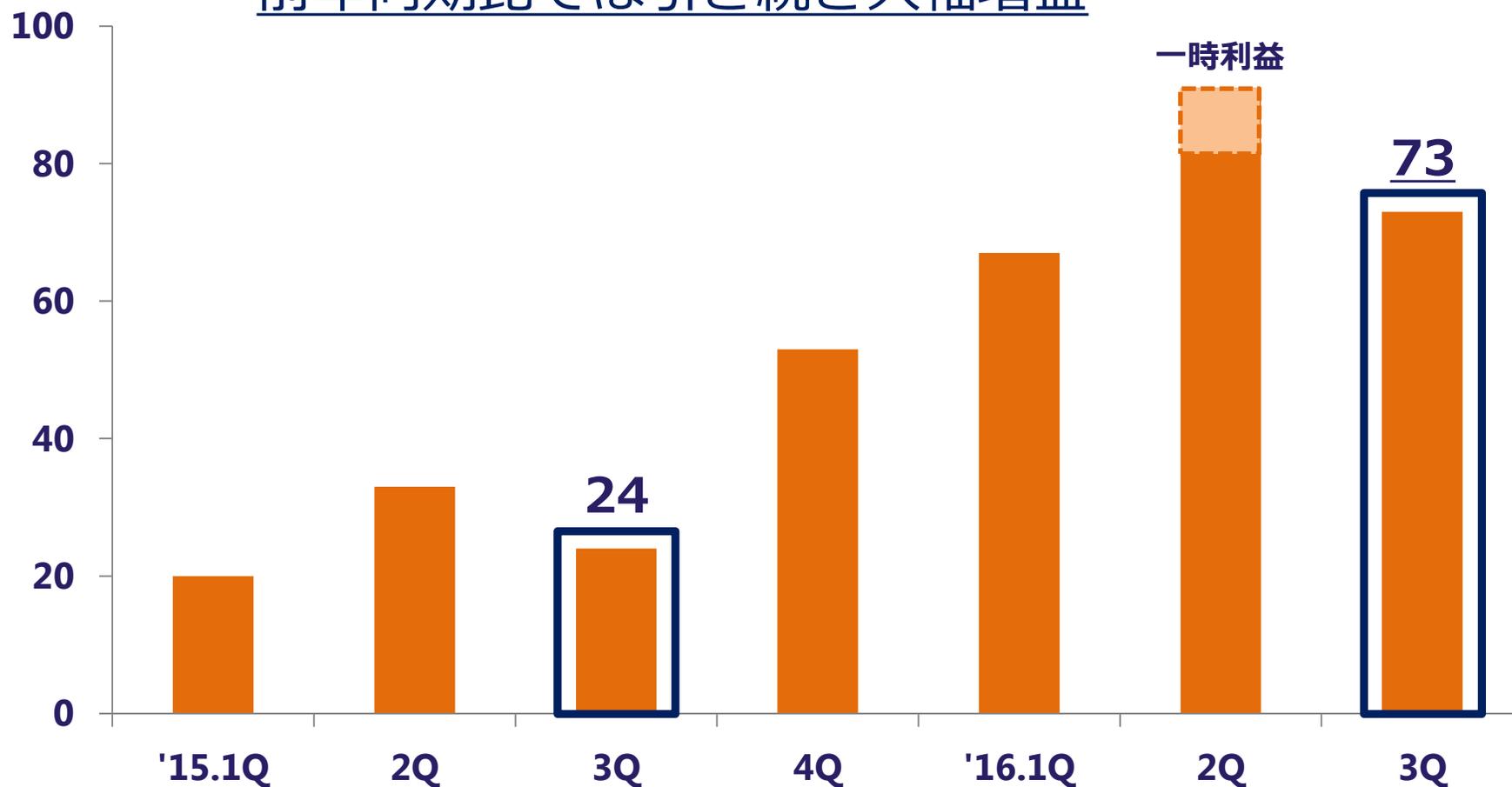
◆ バランスのとれた利益構造を実現



【ガラスセグメント 営業利益推移】

(億円)

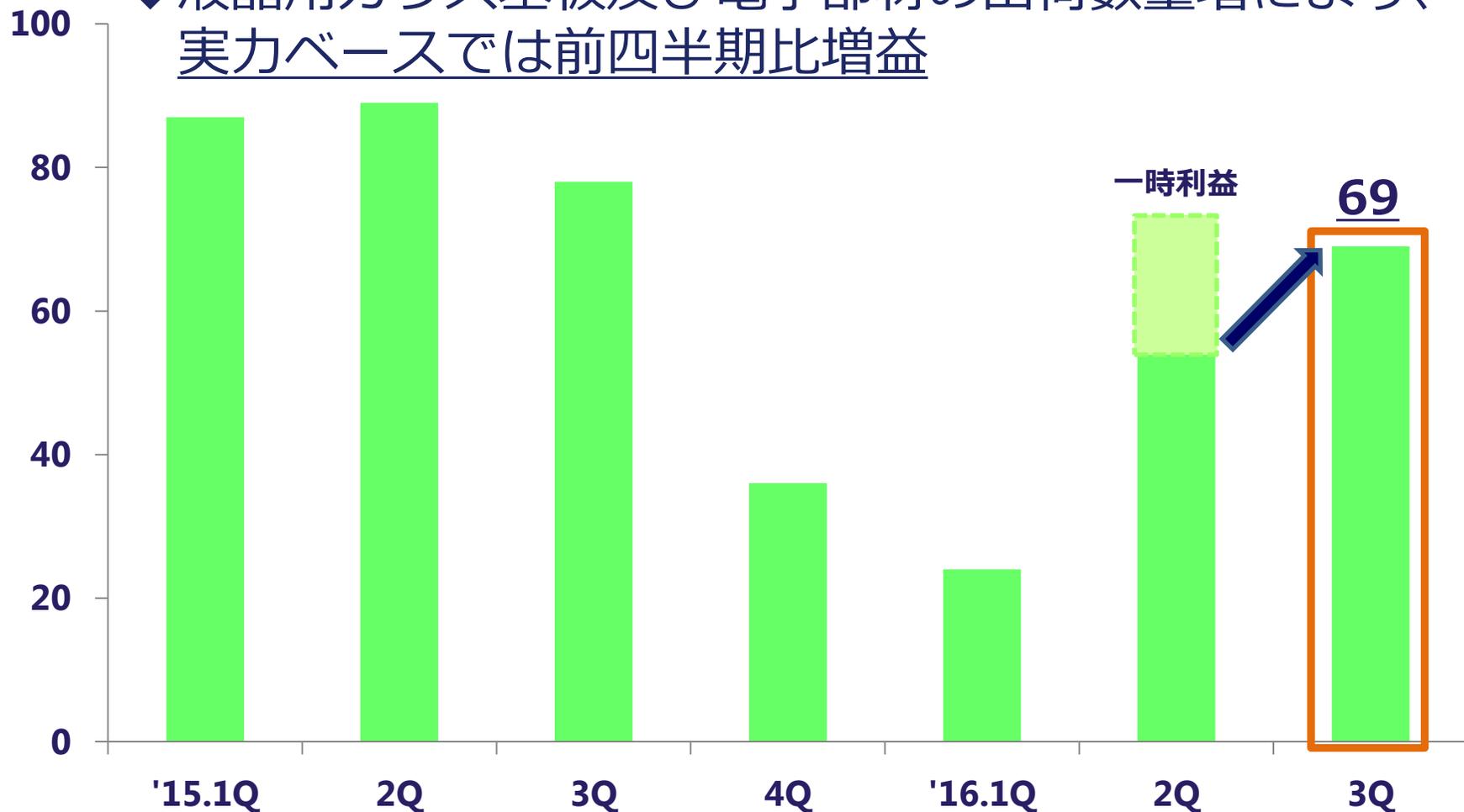
◆一時利益の剥落及び季節性により前四半期比減益も、前年同期比では引き続き大幅増益



【電子セグメント 営業利益推移】

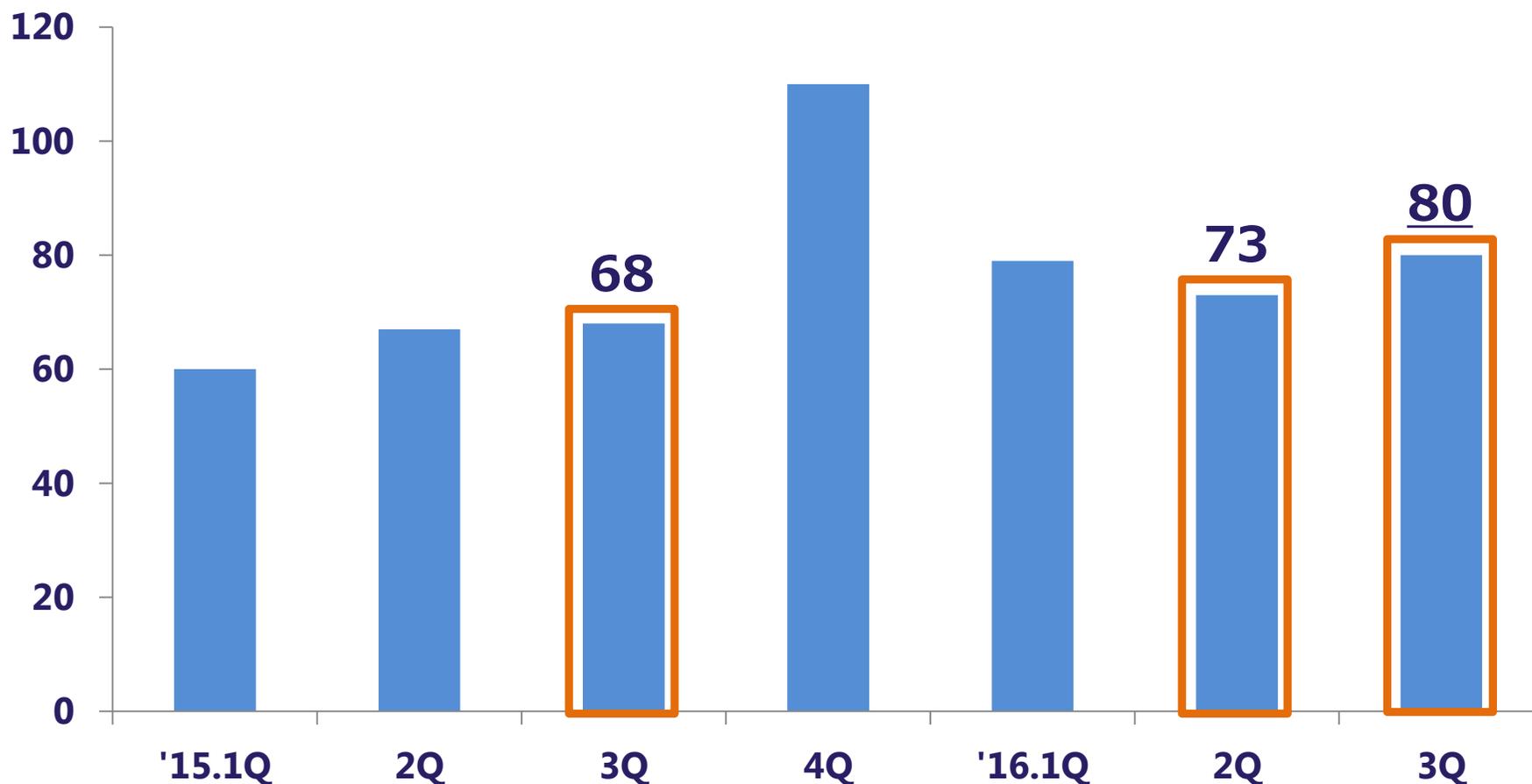
(億円)

- ◆一時利益の剥落により前四半期比減益
- ◆液晶用ガラス基板及び電子部材の出荷数量増により、実力ベースでは前四半期比増益



【化学品セグメント 営業利益推移】

(億円) ◆円高の影響受けるも、前四半期比及び前年同期比で増益



2016年12月期 第3四半期業績の主要項目



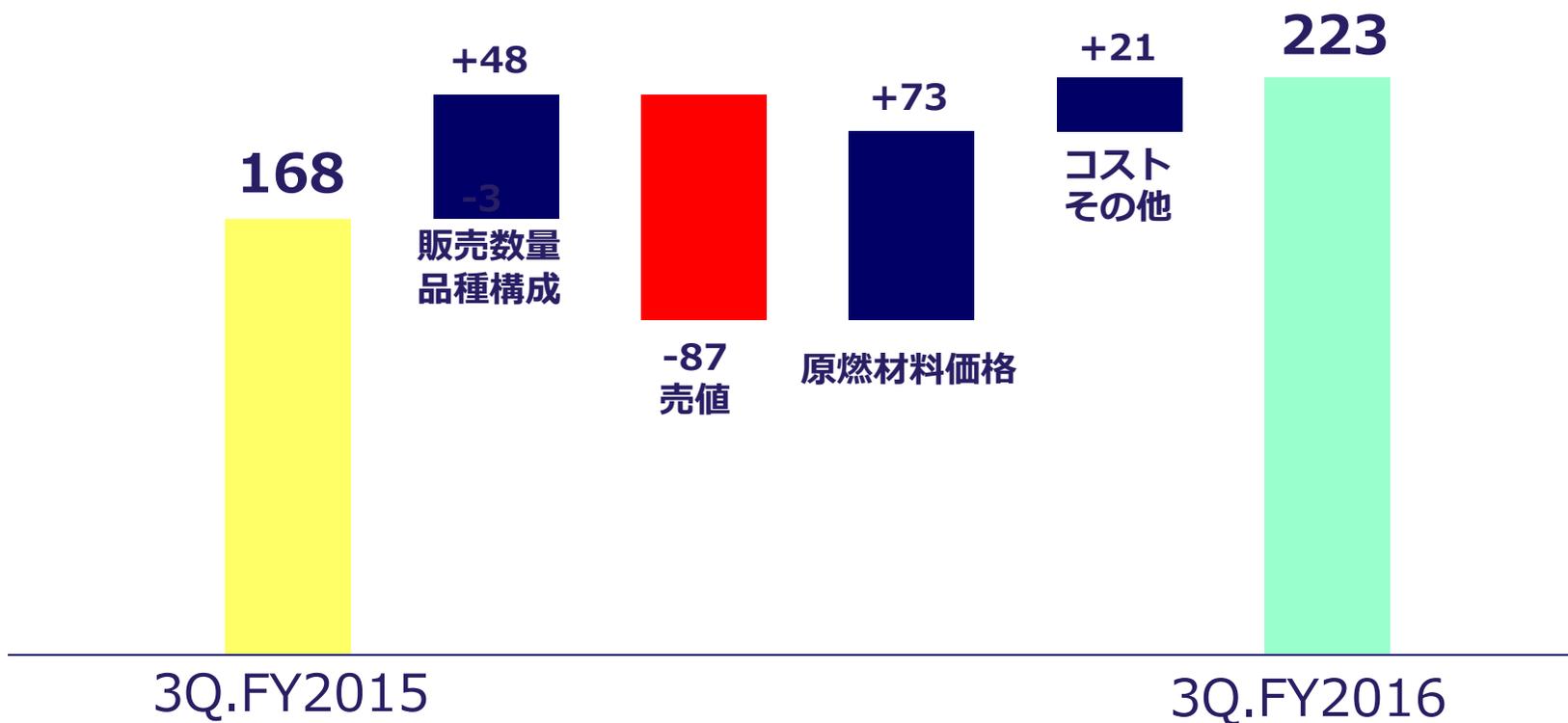
	3Q				1Q-3Q累計				(億円)
	FY2015	FY2016	増減	増減%	FY2015	FY2016	増減	増減%	
売上高	3,310	3,150	-161	-4.9%	9,896	9,399	-497	-5.0%	
営業利益	168	223	+55	+32.6%	510	622	+111	+21.8%	
税引前利益	149	104	-45	-30.2%	703	472	-231	-32.8%	
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	88	59	-29	-32.9%	427	329	-98	-23.0%	
営業利益率	5.1%	7.1%			5.2%	6.6%			
為替レート (期中平均)	JPY/USD	122.23	102.43		120.89	108.68			
	JPY/EUR	135.98	114.28		134.77	121.18			
原油	\$/BBL (Dubai)	49.7	43.4		54.3	39.2			

	3Q			1-3Q累計			(億円)
	FY2015	FY2016	増減	FY2015	FY2016	増減	
売上高	3,310	3,150	-161*	9,896	9,399	-497*	
営業利益	168	223	+55	510	622	+111	
その他収支	-5	-105		206	-129		
事業利益	163	118	-45	716	493	-224	
金融収支	-14	-13		-14	-21		
税引前四半期利益	149	104	-45	703	472	-231	
法人税等	57	29		257	105		
四半期純利益	92	75	-17	446	367	-79	
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	88	59	-29	427	329	-98	
非支配持分に 帰属する四半期純利益	4	17		19	38		

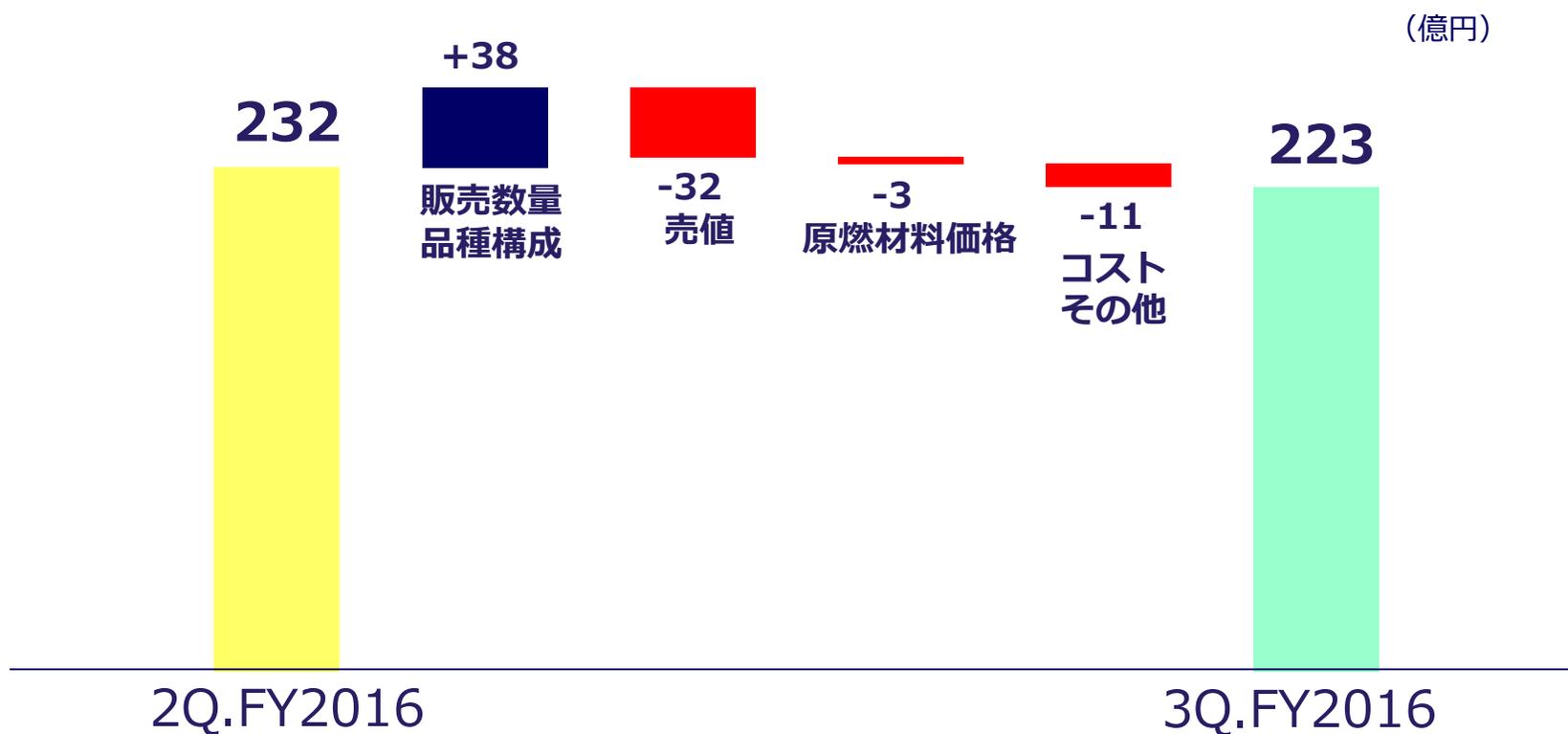
* うち、為替差影響は、3Q 売上高 ▲357億円、1-3Q累計売上高 ▲733億円

前年同期比 55億円増益

(億円)

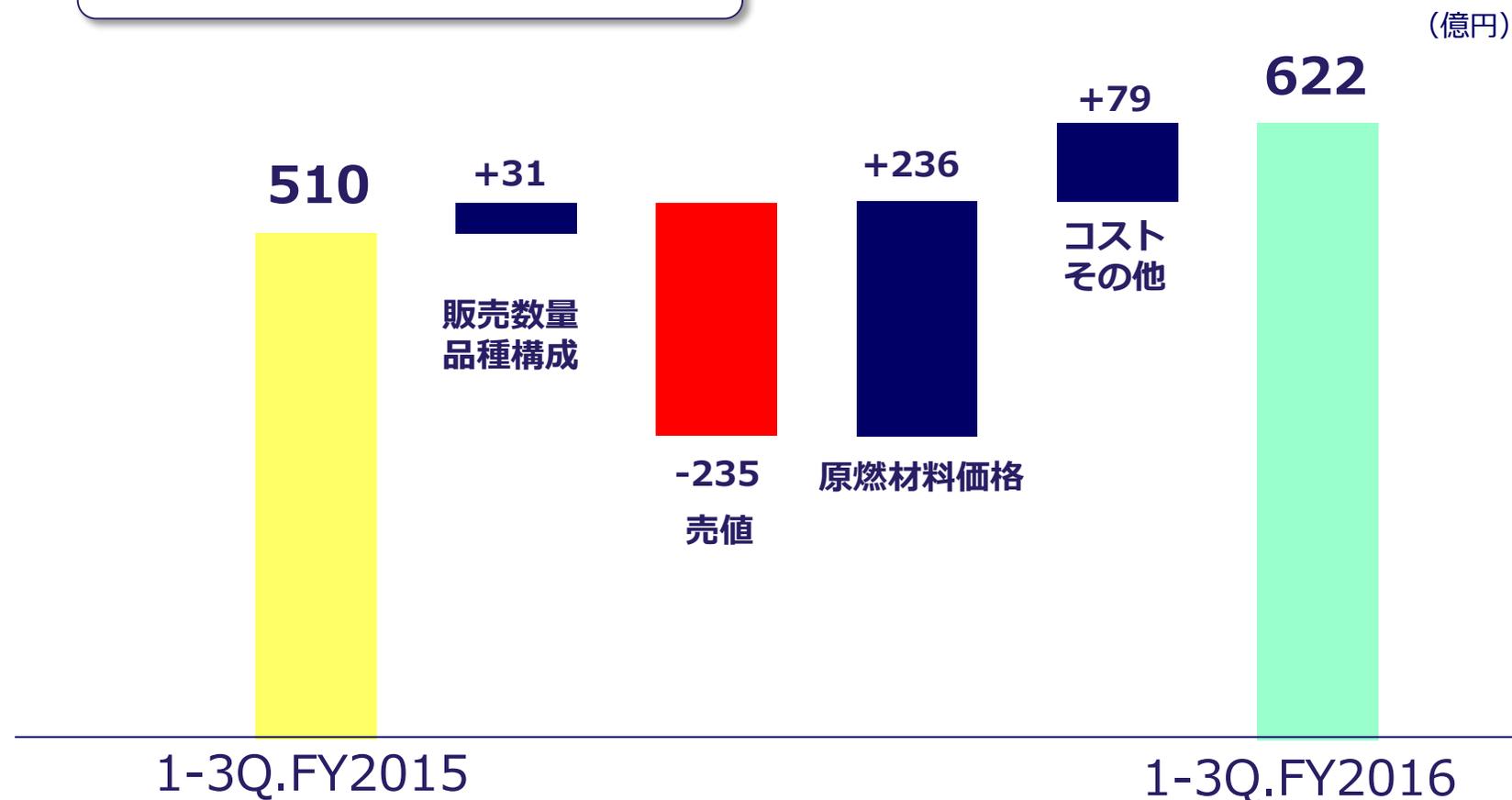


前四半期比 9 億円減益



営業利益増減要因分析(1-3Q.FY2016 vs. 1-3Q.FY2015) AGC

前年同期比 111億円増益



	2015/12	2016/9	増減 (億円)
現金及び現金同等物	1,048	1,276	+227
棚卸資産	2,354	2,152	-202
有形固定資産・無形 資産及びのれん	10,440	9,377	-1,063
その他	6,071	5,373	-698
資産合計	19,913	18,177	-1,735*
有利子負債	4,687	4,350	-338
その他	3,588	3,366	-222
負債の部	8,275	7,715	-560
親会社の所有者に 帰属する持分合計	10,942	9,816	-1,126
非支配持分	696	647	-49
資本の部	11,638	10,462	-1,176
負債及び資本合計	19,913	18,177	-1,735*
D/E比率	0.40	0.42	

* うち、為替差影響は、▲1,516億円

	3Q		1-3Q累計		(億円)
	FY2015	FY2016	FY2015	FY2016	
税引前利益	149	104	703	472	
減価償却費及び償却費	344	293	1,036	911	
運転資金増減	-79	3	-49	35	
その他	-62	-46	-421	-66	
営業活動によるCF	352	355	1,268	1,352	
投資活動によるCF	-431	-257	-955	-795	
フリーキャッシュフロー	-80	97	313	557	
有利子負債増減	-25	30	-79	-63	
支払配当	-104	-104	-208	-208	
その他	-3	-3	-3	-16	
財務活動によるCF	-132	-78	-290	-288	
現金等に係る換算差額	-29	-2	-17	-43	
現金等の増加額	-241	18	6	227	

	3Q		1-3Q累計 (億円)	
	FY2015	FY2016	FY2015	FY2016
設備投資額	358	235	917	879
減価償却費	344	293	1,036	911
研究開発費	94	98	288	290

2. セグメント別・地域別の状況

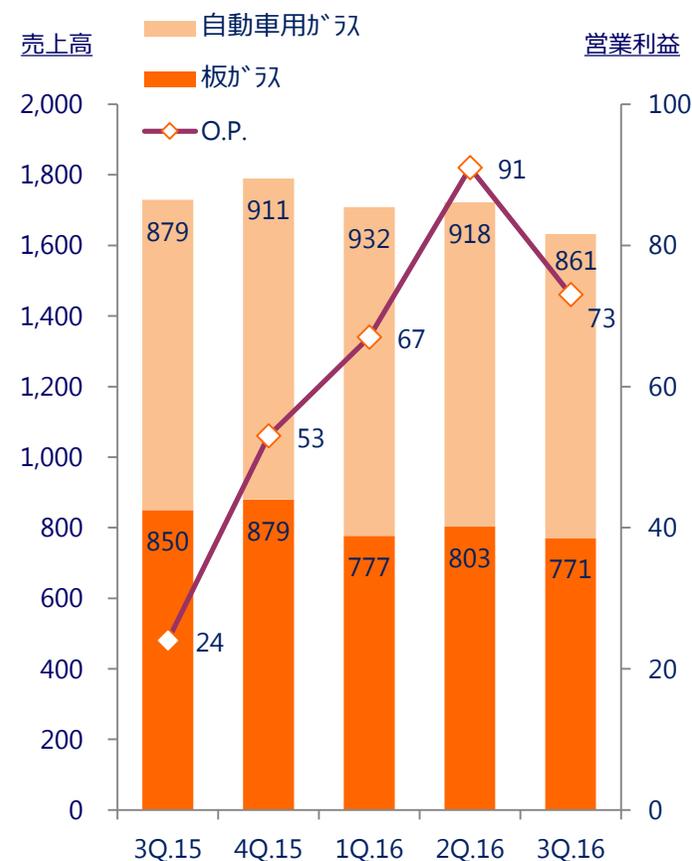
■ 四半期・累計ともに前年比約3倍の営業利益を達成

	3Q			1-3Q累計		
	FY2015	FY2016	増減	FY2015	FY2016	増減
売上高	1,730	1,635	-95	5,148	5,066	-82
営業利益	24	73	+49	77	232	+155

(億円)

売上高の内訳		小計					消去
		日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ			
ガラス	3Q	1,635	738	288	645	-36	
	1-3Q累計	5,066	2,175	907	2,096	-113	
板ガラス	3Q	771	291	112	395	-27	
	1-3Q累計	2,351	846	333	1,260	-88	
自動車用ガラス	3Q	861	444	176	250	-10	
	1-3Q累計	2,711	1,329	574	837	-29	
セグメント内調整	3Q	4	2	-0	0	2	
	1-3Q累計	4	0	0	-0	4	

四半期推移



【前年同期比】

〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア：前年同期並み
- 北米：出荷は堅調
- ヨーロッパ：出荷は堅調
- ヨーロッパ及び北米を中心に販売価格は前年を上回るレベル

〔自動車用ガラス〕

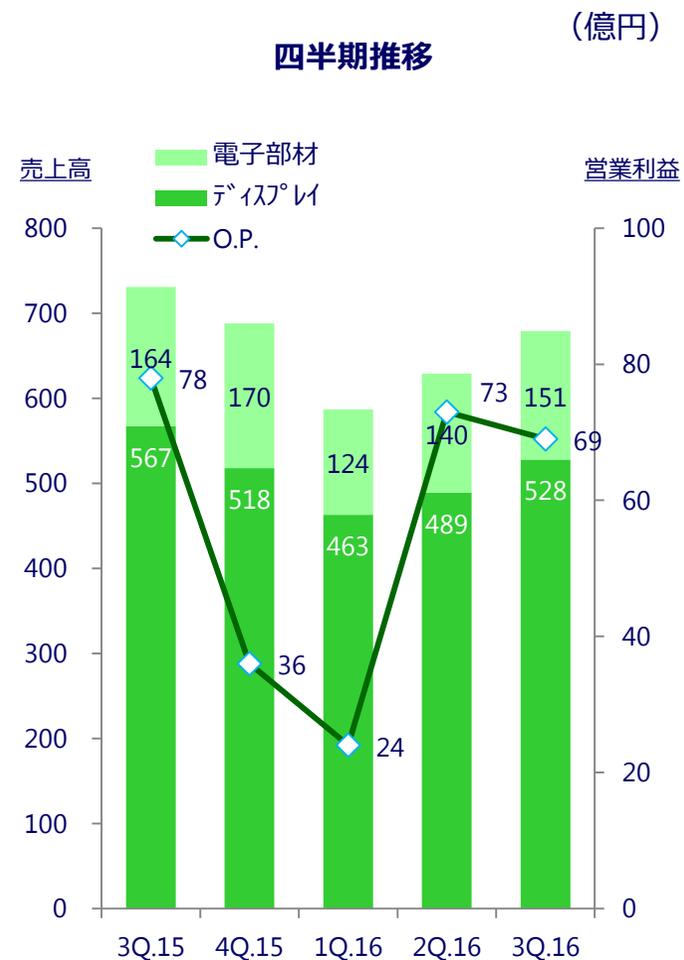
- 欧州、北米、中国で自動車生産台数が増加したことから、当社グループの出荷も増加

■ 安定した利益レベルを継続

	3Q			1-3Q累計		
	FY2015	FY2016	増減	FY2015	FY2016	増減
売上高	731	678	-53	2,198	1,894	-304
営業利益	78	69	-9	254	165	-89

売上高の内訳

ディスプレイ	3Q	528
	1-3Q累計	1,479
電子部材	3Q	151
	1-3Q累計	415



【前年同期比】

〔ディスプレイ〕

- 液晶用ガラス基板：出荷が増加。販売価格は下落。
- ディ스플레이用特殊ガラス：出荷が電子機器用途で減少も、車載用途では拡大
- ソーラー用ガラス：出荷が減少

〔電子部材〕

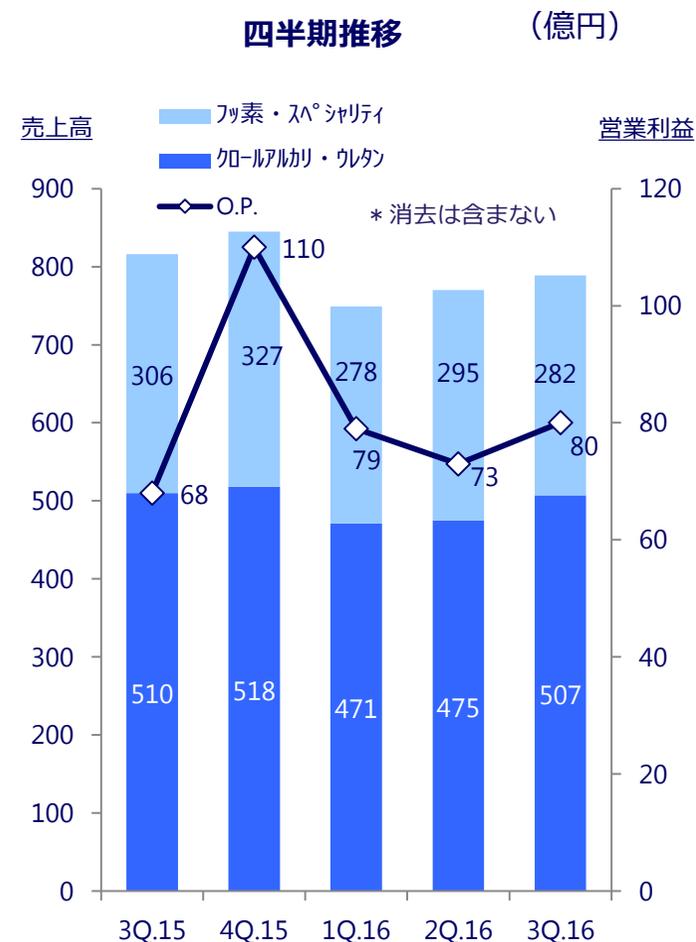
- オプトエレクトロニクス用部材の出荷が減少

■ 四半期・累計ともに前年比約20%増益

	3Q			1-3Q		
	FY2015	FY2016	増減	FY2015	FY2016	増減
売上高	791	770	-21	2,365	2,242	-123
営業利益	68	80	+12	196	232	+36

売上高の内訳

クロールアルカリ・ウレタン	3Q	507
	1-3Q累計	1,453
フッ素・スペシャリティ	3Q	282
	1-3Q累計	854
消去	3Q	-18
	1-3Q累計	-65



【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- 東南アジアでの出荷が増加
- 販売価格の下落や円高の影響を受け減収
- 原燃材料価格下落等により利益率・額は増加

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 一部製品で出荷減少

セグメント別業績 前年同期比較

	3Q			1-3Q累計			(億円)
	FY2015	FY2016	増減	FY2015	FY2016	増減	
売上高	3,310	3,150	-161	9,896	9,399	-497	
ガラス	1,730	1,635	-95	5,148	5,066	-82	
電子	731	678	-53	2,198	1,894	-304	
化学品	791	770	-21	2,365	2,242	-123	
セラミックス・その他	153	166	+13	477	515	+38	
消去	-95	-100	-5	-292	-318	-26	
営業利益	168	223	+55	510	622	+111	
ガラス	24	73	+49	77	232	+155	
電子	78	69	-9	254	165	-89	
化学品	68	80	+12	196	232	+36	
セラミックス・その他	-4	1	+5	-18	-5	+13	
消去	1	-1	-2	2	-2	-4	

セグメント別業績 前四半期比較

(億円)

	2Q. FY2016	3Q. FY2016	増減	増減%
売上高	3,170	3,150	-20	-0.6%
ガラス	1,722	1,635	-87	-5.0%
電子	629	678	+49	+7.8%
化学品	746	770	+24	+3.2%
セラミックス・その他	181	166	-16	-8.7%
消去	-109	-100	+9	-
営業利益	232	223	-9	-3.9%
ガラス	91	73	-18	-19.3%
電子	73	69	-4	-5.6%
化学品	73	80	+7	+10.1%
セラミックス・その他	-3	1	+4	-
消去	-2	-1	+1	-

地域別業績 前年同期比較

	3Q			1-3Q累計 (億円)		
	FY2015	FY2016	増減	FY2015	FY2016	増減
売上高	3,310	3,150	-161	9,896	9,399	-497
日本・アジア	2,275	2,211	-64	6,813	6,369	-444
アメリカ	401	351	-50	1,177	1,105	-73
ヨーロッパ	738	672	-66	2,264	2,195	-69
消去	-105	-85	+20	-358	-269	+89
営業利益	168	223	+55	510	622	+111
日本・アジア	235	277	+41	722	729	+7
アメリカ	13	8	-6	32	26	-6
ヨーロッパ	-8	17	+25	-21	77	+99
消去	-1	-3	-2	-4	3	+7
地域共通費用	-73	-76	-3	-218	-213	+5

(億円)

	2Q. FY2016	3Q. FY2016	増減	増減%
売上高	3,170	3,150	-20	-0.6%
日本・アジア	2,106	2,211	+105	+5.0%
アメリカ	371	351	-20	-5.3%
ヨーロッパ	784	672	-111	-14.2%
消去	-91	-85	+7	-
営業利益	232	223	-9	-3.9%
日本・アジア	246	277	+31	+12.4%
アメリカ	12	8	-4	-36.2%
ヨーロッパ	39	17	-22	-55.4%
消去	2	-3	-5	-
地域共通費用	-67	-76	-9	-

為替換算・連結範囲変更の影響（前年同期比較）

売上高	(億円)			
	全社計*	ガラス	電子	化学品
1-3Q. FY2016	9,399	5,066	1,894	2,242
前年同期比	-497	-82	-304	-123
[以下影響を除く前年同期比]	+152	+361	-263	+33
為替換算の影響	-733	-527	-41	-155
連結範囲変更の影響	+84	+84	-	-

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

2016年 通期業績の見通し

売上高 **12,800億円** (前期比 463億円の減収)

営業利益 **840億円** (同 128億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

当期純利益 **300億円** (同 129億円の減益)

- ✓ ガラスや化学品の出荷増も円高により減収
- ✓ 営業利益は、販売価格下落の影響があるも、出荷増により増益
- ✓ 2015年は年金制度改定による退職後給付制度改定益を計上したため、親会社の所有者に帰属する当期純利益は減益

2016年 通期業績見通しの主要項目

		FY2015	FY2016 予想	増減	(億円) 増減%
売上高		13,263	12,800	-463	-3.5%
営業利益		712	840	+128	+18.0%
税引前利益		845	540	-305	-36.1%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		429	300	-129	-30.1%
一株当たり配当金 (円)		18	18		
営業利益率		5.4%	6.6%		
ROE		3.9%	3.1%		
為替レート(期中平均)	JPY/USD	121.05	108.0		* FY2016 下期の前提は JPY/USD 105.0 JPY/EUR 115.0
	JPY/EUR	134.31	120.0		
原油	\$/BBL(Dubai)	50.9	45.0		* FY2016予想のROEは、 FY2016.9月末時点の親会社の所有者に帰属する 持分合計を使用

【前四半期との比較】

〔ガラス〕

- 建築用ガラス

- 西欧：需要のピークシーズン迎え出荷増

- 需給引き締まった状況が続き、価格も上昇傾向が継続

- 日本：需要期を迎え出荷増

- 米国：引き続き高いレベルの出荷が継続

- 自動車用ガラス

- 一部新興国で減速感有るもののグローバル全体では堅調

【前四半期との比較】

〔電子〕

- ディスプレイ：液晶用ガラス基板の出荷は横ばい～微減
- 電子部材：需要期を迎えオプトエレクトロニクス用部材の出荷が増加

〔化学品〕

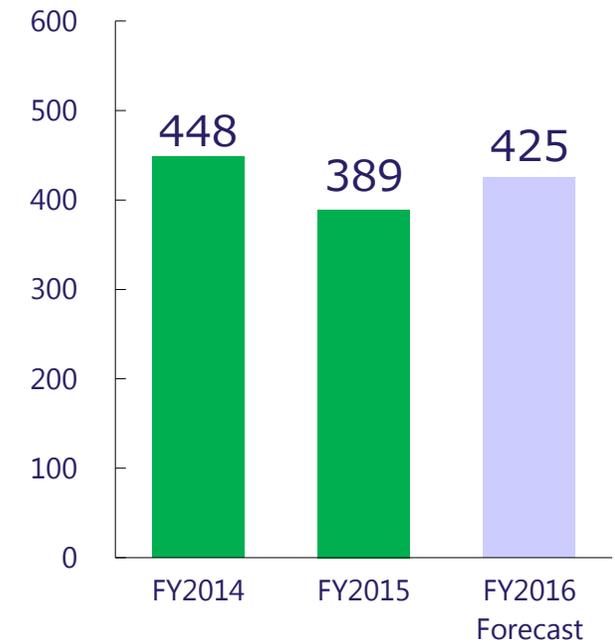
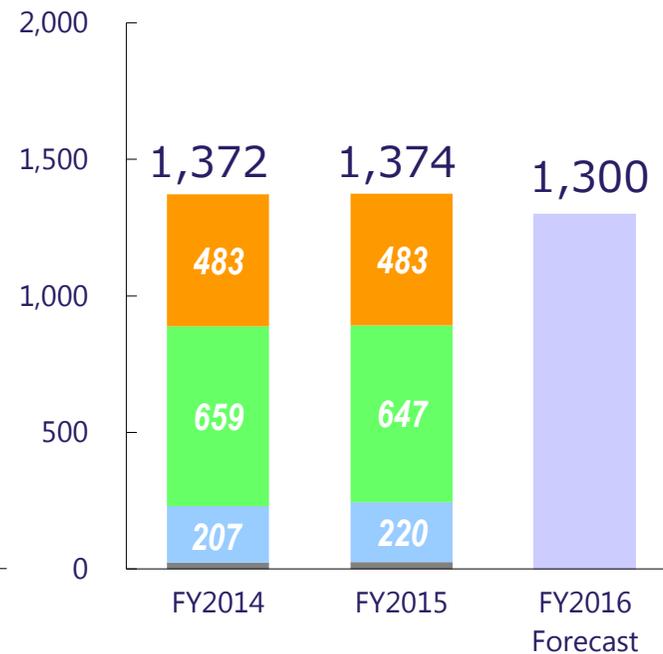
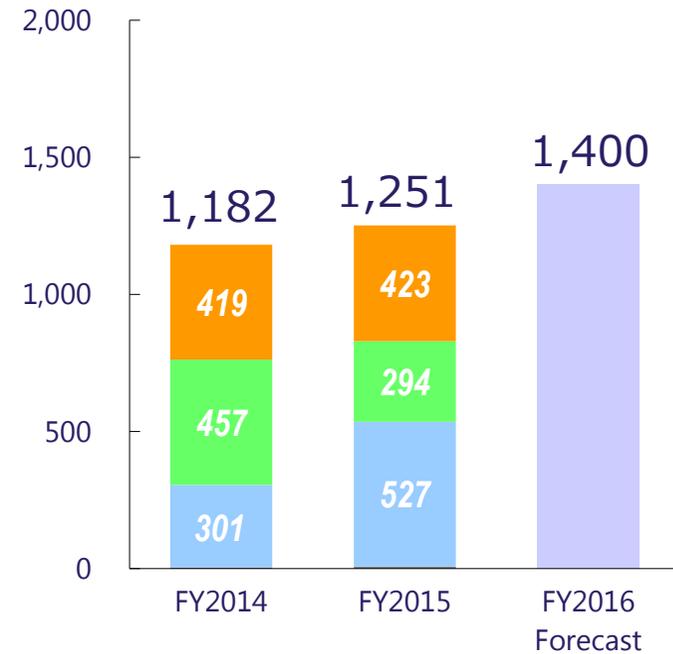
- 海外クロアリ：需要期を迎え出荷増
塩ビ（PVC）価格は上昇トレンド
- フッ素・スペシャリティ：医農薬中間体・原体等の出荷が増加

(億円)

設備投資

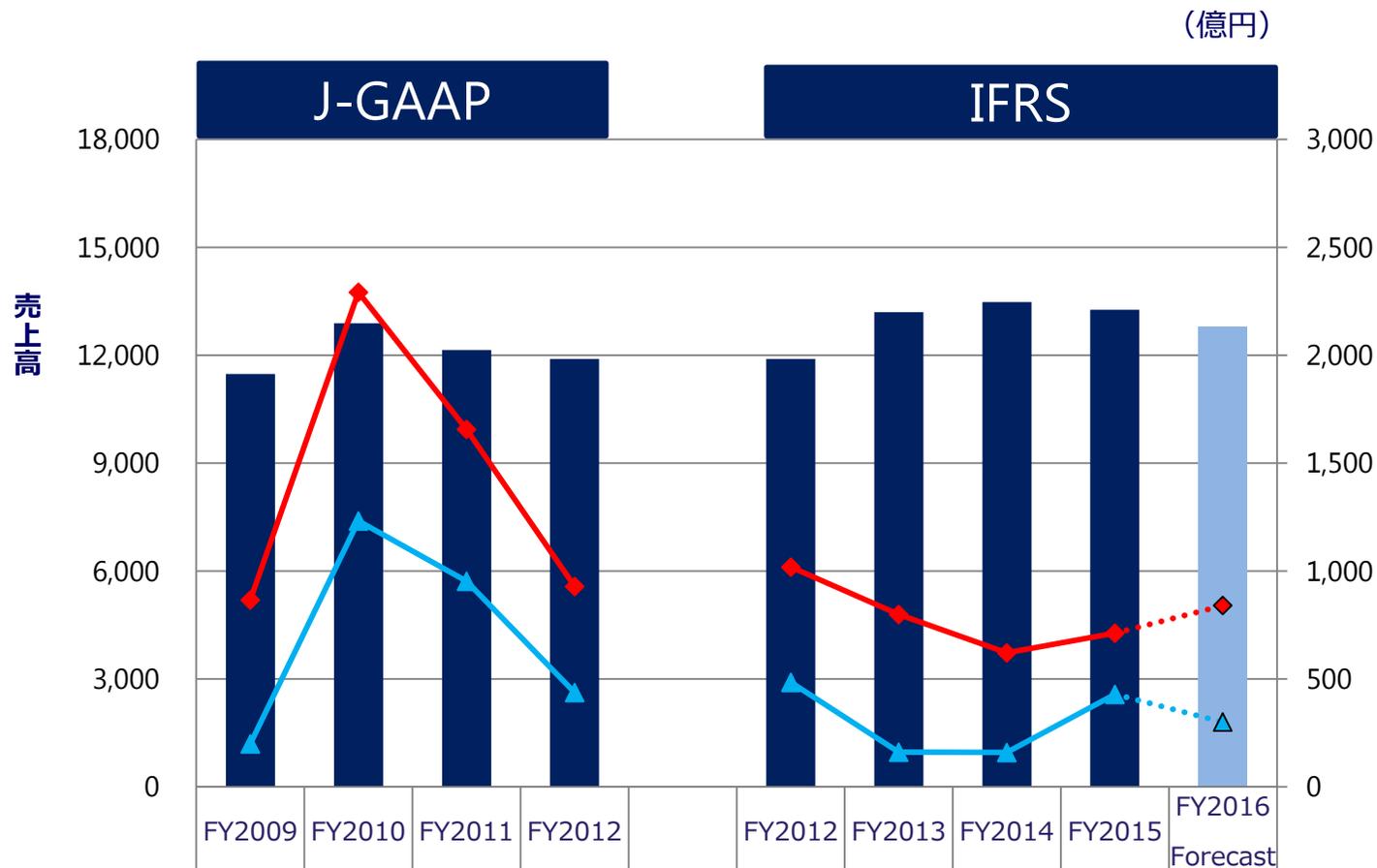
減価償却費

研究開発費



■ ガラス
 ■ 電子
 ■ 化学品
 ■ セラミックス・その他

付属資料



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

■ 売上高	11,482	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,263	12,800
◆ 営業利益	867	2,292	1,657	929		1,018	799	621	712	840
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益*	200	1,232	953	438		484	161	159	429	300
営業利益率	7.5%	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.4%	6.6%
一株当たり配当金	¥16	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18	¥18

* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

		J-GAAP						IFRS			
		07/12	08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12	15/12
自己資本当期純利益率(ROE) ^{*1}	%	7.5%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%	3.9%
総資産営業利益率(ROA) ^{*2}	%	9.3%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%	3.5%
自己資本比率	%	45%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%	55%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.52	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42	0.40
営業CF/有利子負債	倍	0.46	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27	0.40
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	59.35	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77	37.12
EBITDA ^{*3}	億円	2,555	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859	2,284

*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2015					FY2016			
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q
円/ドル	期中平均	119.09	121.36	122.23	121.50	121.05	115.48	108.14	102.43	105.0 ^{*4}
	期末	120.17	122.45	119.96	120.61	120.61	112.68	102.91	101.12	
円/ユーロ	期中平均	134.18	134.16	135.98	132.95	134.31	127.23	122.02	114.28	115.0 ^{*4}
	期末	130.32	137.23	134.97	131.77	131.77	127.70	114.39	113.36	

*4 2016年度下期の前提

発表日	内容
2月5日	コーポレートガバナンス基本方針の制定
2月16日	地球温暖化を抑制する冷媒新グレード「AMOLEA®yd」を開発
2月23日	指紋認証用カバーガラスを発売
3月11日	ブラジル第2フロート工場を新設を決定
3月28日	車載ディスプレイ用カバーガラスの供給体制を拡充
5月12日	インドネシアで塩化ビニルモノマー（VCM）の生産能力を追加増強
6月7日	「UVベールPremium Privashield™」がトヨタ自動車の「エスティマ、エスティマハイブリッド」に採用
8月1日	北アフリカへ初進出 モロッコに自動車用ガラス生産拠点を新設を決定
9月6日	ドイツの大手バイオ医薬品製造受託会社を買収
9月15日	化学強化用特殊ガラスDragontrail® Proを発売
10月3日	インドおよびドバイに情報収集・マーケティング拠点を設置
10月31日	HDD 用ガラス基板事業からの全面撤退を決定

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



AGC旭硝子

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング

問合わせ先：経営企画部 広報・IR室

E-mail : investor-relations@agc.com

T E L : +81-(0)3-3218-5096

F A X : +81-(0)3-3201-5390

www.agc.com